



会長 小井田和哉 青少年奉仕 石橋 信雄
副会長 村井 達 幹事 深澤 隆
クラブ奉仕 小林 幹夫 会計 渡辺 孝
会長エレクト 佐々木泰宏 会場監督 接待 一雄
職業奉仕 橋本八右衛門 直前会長 道尻 誠助
社会奉仕 妻神 和憲 副幹事 正部家光彦
国際奉仕 妻神 和憲 会計補佐 紺野 広

例会日 毎週水曜日 12:30 例会場 八戸グランドホテル
事務所 八戸市番町14 八戸グランドホテル内
電話 (43) 0608 FAX (43) 0661
e-mail rc8@vc.hi-net.ne.jp
http://hachinohe-rotary.org/
会報・広報委員長 菊地 幹 同副委員長 峯 正一
同委員 村館 珠樹 同委員 奈良 全洋

国際ロータリーのテーマ — 2021~22 — 八戸ロータリークラブのテーマ

奉仕をしよう みんなの人生を豊かにするために

今できる親睦と奉仕を!

国際ロータリー会長 シェカール・メータ

八戸ロータリークラブ会長 小井田 和 哉

8 月 は 会 員 増 強 ・ 新 ク ラ ブ 推 進 月 間 で す

第 3 1 9 7 回 例 会 2 0 2 1 . 7 . 2 8

会 長 要 件 小井田和哉 会長



今日はSNSで投稿されていた気になったニュースをご紹介します。動物園の飼育員をされている方が子連れで動物園に来られるお父さん、お母さんに対してのネットで投稿したものです。「動物園で特に爬虫類や両生類あるいはちょっと珍しい虫を飼育、展示していたりすると、お父さんお母さんが子どもの前で気持ち悪いという話をする。ぜひこの“気持ち悪い”というのを子どもの前で言わないで欲しい」という投稿でした。

子どもというのは大人が思う何倍も大人という言葉に影響を受ける。その子の独自の判断、自分自身の判断ではなくて大人が気持ち悪いと言ったから気持ち悪いとってしまう子どもは少なくないでしょう。大人が気持ち悪いと思うのは仕方ない。でもそれを大人が子供の前で言ってしまうと、子どもはそう思っていないかでも“気持ち悪い”と認識してしまう。

そういう成長の途中で気持ち悪いと感じてしまう。決めつけてしまうことになる。子どもの前で気持ち悪いと言わないで、どうだ?というふうに聞いた方がいいんじゃないかということでした。

これに対していろんな人から反応があり、親が子供にいう言葉は強い言い方をしてしまうと、洗脳みたいな、親が言ったことは絶対だと思ってしまう子どもも多いし、あるいは爬虫類や虫に限らず、文化、食べ物、人(性別だったり、人種だったり)に対しても親が何か言うと子どもはそのまま受け取って、そう思ってしまう。いろんなことで大人は言葉を気を付けなければいけないということを感じました。

特にオリンピックもやっていますし、いろんな意味で人種差別などいろんなところが問題になっていますので、ぜひわれわれ大人は、子どもはもう大きくなっているかもしれませんが、孫や小さい子に対しての責任があると思いますので、言葉遣いには十分注意していこうと思ったので、皆さんにもお伝えしました。



表彰：
ロータリー財団第8
回ポールハリスフェ
ロー
築館智大さん

幹事報告 深澤 隆 幹事



○先週と先々週にご協力いただきました熱海の土砂災害に対する募金は総額47,000円でした。少し足して50,000円の募金として地区を通して届けたいと思っています。

○先週の理事役員会で検討されたことの1つは、9月12日に予定しております「ロータリー奉仕デー」について、今のところ時間、場所など検討しておりますが、ぜひご家族も含めてご協力いただけるようお願いしたいと思います。

○感染対策について：今ワクチン接種も進んでおり、PCR検査等も各所で行われるようになっていますが、現在のルール、東北以外に10日間出張した方に関してはこのまま10日間は出席をお控えいただくことと、PCR検査を受けたりで例会出席も大丈夫ではないかというご意見もありましたが、現在の感染流行を踏まえましてそれはなし。今までのルール通りに10日間お控えいただくことでお願いしています。

さらに報道等で報告されておりますが、感染がかなり流行っております。もう一つ懸念しているのは、今後お盆の時期に人の移動があります。恐らくお孫さんやご親戚の方などが帰省されて会うことが増えてきます。会った方、東京から来た方に会った人に対して出席を遠慮いただくことを管理することは難しく、PCR検査を受けてなど制限するのは難しいと思いますし、医療を圧迫してしまう可能性もあります。感染対策をしっかりし

ていただいて、もし体調不良などあれば出席は遠慮いただくことでお願いいたします。

委員会報告

親睦会場委員会 板 慎一委員

○ニコニコボックスの報告

- ・誕生祝 平戸昭彦さん
- ・奥様誕生祝 赤澤栄治・石橋敏文さん
- 小井田和哉 } 永澤さん、卓話よろしくお
- 夏川戸 齊さん } 願います。
- 橋本八右衛門 } オリンピック、がんばれ日
- 道尻誠助さん } 本!!
- 石橋信雄さん } 大橋選手、2個目の金メダル
- 感動しました。

平戸昭彦・廣岡徹也・福井哲郎 } ニコニコ

山田慶次・山村和芳・吉田誠夫さん } デー

7月21日F・I・MテーブルIDM報告

橋本八右衛門さん



7月21日に久方ぶりにIDMを開催しました。参加者はFテーブル（川村幸雄さん、築館智大さん、橋本八右衛門）、Iテーブル（中村稔彦さん、松本剛典さん、廣田茂さん）、Mテーブル（小井田和哉会長、深澤隆幹事、渡辺孝さん）の合計9名で、ほこる屋の外のピアガーデンで6時30分から開催しました。幸いなことにひじょうに暑く、天気の良い一日で、なかなか良いIDM日和でした。とにかく生ビールで乾杯という出来事がいままですとなくなかったので、本当に楽しいひとときでした。もちろん日本酒も持ち込ませていただき、一緒に味わっていただきました。

テーマは「やはりIDMの飲みはこんなに楽しかったんだ」というのが実感でした。今後テーブルIDMを皮切りに少人数でこういう飲み会をぜひ開始していただき、落ち着いたときに公式行事としていろんなことができいくことを祈り、さらにその際にいっぱい日本酒を飲んでいただくことを願い、テーブルIDMの報告とさせていただきます。

コンサートご案内：平戸昭彦さん(東北電力)

レターボックスにチラシを入れさせていた



だきました。弊社では10月10日に「2021秋の名曲コンサート」と銘打ち、クラシックコンサートを開催させていただくことになりました。今回で

10回目を数えますが、去年はコロナの関係で中止せざるを得なくて、今年は何とか開催するということにこぎつきました。今回は創立70周年ということもあり、会場を八戸市公会堂として多くの皆さんをお迎えしたいと考えております。感染予防対策を万全に

した上で開催いたします。演奏は八戸市民フィルハーモニー交響楽団様をお願いしています。日時は10月10日 開場13:30、開演14:30。入場無料。一般の方のお申込み方法は基本的にはがきでお願いする形にしています。

八戸RCの皆様にある程度のチケットをご用意しました。わたし宛に会社のメールアドレスに必要枚数、名前、連絡先を記載いただいてメールを頂戴できればと思っています。

全員出席テーブルの紹介：

Aテーブルが先週に引き続き全員出席です。



「新入会員ご挨拶させていただきます。宜しくお願い致します。」

永澤

信さん(東京海上日動火災保険(株)八戸中央支店長)



皆様おはようございます。6月に入会させていただきました永澤です。本日はこのような機会を頂戴いたしまして、ありがとうございます。

入会も間もなく、そして初めての卓話でございますので、自己紹介を兼ねまして、これまでの経歴と、最後に私の職業である保険業界のお話を少しだけさせていただきます。諸先輩方を目の前にしてかなり緊張しておりますが、どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、改めまして自己紹介ですが、出身は岩手県の一関市という人口約11万人の町です。公務員の父と地元の病院で栄養士をしていた母の間で長男として生まれました。兄弟は4つ下の弟がおり、そして祖母の5人の家庭で育ちました。誕生日は昭和49年7月27日ということで、ちょうど昨日が誕生日でございます。昨日で47歳となりました。生まれ故郷である一関市は、豊かな自然に囲まれた田舎町で、観光名所としては、溪流を舟で下る舟下りで有名な猊鼻溪や、空飛ぶだんごや栗駒山の噴火によって堆積した岩が水流によって削られた溪流を楽しめる巖美溪などの

名勝地、また、2011年に世界文化遺産登録された中尊寺がある平泉町の隣町です。

幼いころは、親父が野球をやっていた影響で毎日のように野球ばかりしていたように記憶しています。小学校4年生からは地元のスポーツ少年団に入団し夢中に野球をしておりました。私が育った地域は野球に熱心なところで、地域の皆さんに支援頂きながら、小学生でしたが毎日夜7時過ぎまで練習していたと思います。チームは他を圧倒する練習量を誇っていましたしメンバーにも恵まれまして、6年の時には出場した大会では全て決勝まで勝ち進み、北東北大会では準優勝するなど、恵まれた環境で野球をさせていただいたと思っています。中学でも同じメンバーが野球を続け中学3年の夏には県大会準優勝という成績を残しましたが、小学校時代と同じく大事な大会では「準」が付く優勝であり、非常に悔しい思いを今でも覚えています。

高校は、野球云々ではなく地元の進学校である県立一関一高というところに入りました。小・中学校と一緒にプレーしたメンバーには力のある選手が2人おまして、一人は社会人になってJ R東日本東北で野球を続ける程のプレーヤーで、もう一人は高校生ドラ

フト候補になった選手ですが、その2人と私の3人が当時の甲子園常連校であった一関商業から特待生としてお誘いいただき、彼らと一緒にであれば甲子園も夢ではないと思っており、進路選択に死ぬほど悩んだ記憶がございますが、一方では、当時から大学でも野球をしたいという思いもあり、最終的には地元の進学校であった一関一高と選択しました。一関一高は、明治31年創立の旧制中学の県立高校で、甲子園には旧制中学校時代に2回、直近では2004年に21世紀枠で春の甲子園に出場した歴史があります。当時の監督は岩手県の遠野市出身の方で駒澤大学野球部を出た方で、駒澤大学野球部時代は、ジャイアンツの中畑さんや西武の石毛さんと共にプレーされ、言葉では表現できないほど厳しい指導者でした。休みは正月とお盆の数日のみ。毎日夜9時過ぎまで約5時間の練習しておりました。私はピッチャーでしたが、アップと云えば普通は準備運動的なものですが、毎日のアップは20キロのランニングでして、2回ほど脛を疲労骨折しましたが無視しつつ何とか練習しながら治した記憶があります。正直なところやめたいと思ったこともありました。監督さんもプライベートもなく全てを我々に捧げておりましたし、誰よりも野球に対する情熱と信念を持っている方でしたので、今では心から感謝する恩師であります。戦績の方は、高校3年生の春には県大会で準優勝し母校としては50年ぶりの東北大会に出場することができましたが、夏は大会直前に監督が病気をされ監督交代劇がありまして、精神的な支えを失ったためかベスト8で敗退という結果でしたが、死ぬほど厳しい練習に耐え抜いた仲間は一生の友人となり今でも集まると昔話を懐かしく語っております。

高校卒業後は上京し立教大学に進学しました。良いのか悪いのかわかりませんが、一度始めたことは辞められない性分です。大学でも体育会硬式野球部に入部し4年間続けました。同じ年代ですと、ひとつ下の学年ですが、慶応にジャイアンツの高橋佳伸さんや明治には中日やメジャーで活躍した川上憲伸



立教大学野球部で活躍
(写真はご本人から提供)

さんがおりました。当時の立教野球部はスポーツ推薦もなくリーグ戦での成績も低迷していましたので試合には出られるだろうと甘い考えでおりましたが、部員は約120名で、ピッチャーは約25名、そのうちベンチ入りできるのは5～6名と競争も激しく狭き門でした。生活の面では全員が寮に入るといって全寮制で当時はまだ上下関係も厳しく厳格な寮内での規則もあり、特に1年生は門限8時で全員集合して練習道具を磨き、道具磨きが終われば先輩のマッサージや買出しなど下積み生活でしたが、今思えばよい経験であったと思っています。プレーヤーとしては、2年生の春に3番手の投手としてベンチ入り予定でしたが、春のリーグ戦直前のキャンプで右肘靭帯損傷し夢がかなわず。3年の春には左足首の靭帯断絶し約2年間を怪我で棒に振りましたが、最後まで粘り続けた結果、4年生の春のリーグ戦でベンチ入りしわずか2試合ですが神宮で投げることができました。大学時代は、これまで経験したことのない挫折を経験した4年間ではございましたが、組織での生き方や立ち振る舞いを学び、また、同期という仲間を得たことが財産だと思っています。

大学卒業後は地元に戻ることも考え悩みましたが、縁がございまして現在の会社に入社しました。勤務地は、東京都内で10年、栃木県宇都宮市で5年、富山県高岡市で4年、前場所である千葉県銚子市で支社長となり5年、そして今年4月の人事異動により八戸に参りました。東京海上日動は損害保険会社ですが、グループ会社の1つに東京海上日動あんしん生命という会社があり、生命保険も損害保険も両方の取り扱いをしています。損害保険会社は、代理店制度というものがあ

険会社の社員が直接保険の販売を行うのではなく、代理店委託契約を交わしている代理店さんを経由してお客様へ保険のご案内をしています。現在の損害保険業界共通の課題としては、自然災害への対応とデジタル化の推進かと思います。今まで私がおりました千葉県では、2019年の秋に3つの台風が上陸しまして、特に15号は最大瞬間風速57.5メートルを観測するなど猛烈な台風でした。3つの台風によってお客様から頂戴した事故の連絡件数は当社のみで約7万件にもなりまして、あれから間もなく2年が経ちますが、今でも保険金のお支払い対応を行っています。お客様へお支払いさせていただいた保険金は業界全体で1兆円を超える見込みです。なお、前年である2018年に発生した西日本豪雨でも1.3兆円と、2011年の東日本大震災での1.4兆円と同じ規模での災害が毎年のように続いております。このように自然災害が甚大化し常態化していることに対する備えとして、海外の自然災害リスクを保有していない保険会社のM&Aなどリスク分散を図っていますが、その一方で、ひとつの自然災害あたりの事故連絡の件数が増加しており、お客様をお待たせすることなく一日でも早く保険金をお届けできる体制を構築することが課題でございます。その解決策の一つは、進化するIT技術の活用とデジタル化の推進だと思っております。具体的には、人工衛星の映像やドローンを活用した損害鑑定や、AI（人工知能）を活用した損害査定の仕組みを構築し、DX、いわゆるデジタルトランスフォーメーションによってお客さまの経験価値が高まるような取り組みを損害保険各社が行っているところです。また、営業第一線では、実際に保険のお取り扱いをされている代理店さんへ「なぜデジタル化が必要なのか？」についての研修会を一生懸命行っているところです。その一部をご紹介させていただきます。

このページは、平成元年と平成30年の世界

の企業の時価総額を比較したのですが、平成元年では世界のトップ10に多くの日本企業がありましたが平成30年には姿を消し、米国のガーファや中国のバースと呼ばれる企業、いわゆるデジタル先進企業が上位を占めています。デジタル化によって世界経済が大きく変わったことをお伝えするものです。このページは、テスラ社の販売台数と時価総額を比較していただき考察いただいたものです。損害保険会社の主力商品は自動車保険ですが、デジタル化によって自動車自体が大きく変わっていく可能性があることをお伝えするとともに、自動運転技術に関するデータの多くをテスラ社が保有しており、それがテスラ社の企業価値を高めていると思います。

最後になりますが、最も身近な自動車保険に関しましてのデジタル化についてですが、ドライブレコーダーを活用した損害サービスを展開しています。強い衝撃があると自動的に事故受付センターへ連絡されます。事故受付担当者のパソコンにはお客様の契約データや映像等が既にアップされていますので、証券番号は？とか、お客様のお名前は？とか、どちらでの事故でしょうか？など、これまでお客様にお尋ねしていた確認作業をすることなく迅速に事故対応が進む仕組みです。また、ドライブレコーダーからデータ受信後5分程度で、事故映像、加速度センサー、GPS情報からAIが自動解析し事故の状況を再現し、事故状況や過失割合を算出してレポート化したうえでお客様へお届けすることができます。3分程度ですので実際の事故現場の動画で紹介したいと思います。

お客様はお話しできない状況でしたが、事故受付担当が救急車を手配し、幸いお客様はご一命を取り留めたと聞いております。皆様にご加入の保険会社様にも同様の仕組みがございますので、ご興味ございましたらご加入の代理店さんへご相談いただければと思います。

【お断り】新型コロナウイルス感染の収束の見通しが立たない現状を考慮し、出席報告は当面の間、掲載を見送ります。